科目コード	1310	ナンバリング	FAA145	単位数	2 単位	開講時期	2023 年度後期
科目名	生活支援技術Ⅱ 1-福						
科目英語名	Life Support Technique Ⅱ 1-福						
担当教員	武田　千幸／久保田　寛						
資格・免許との関連	介護福祉士資格取得のための必修科目						
学修内容	原理原則を踏まえた介護技術を習得する 常に介護を受ける側の気持ちを考え、利用者の状況に合った技術を適切に展開する 専門職として基本的知識と技術を身に付け、根拠に基づく介護技術を展開する						
学修成果到達目標	介護技術の原理原則と、技術展開の根拠が説明できる 介護を受ける側の気持ちを理解し、利用者の状況に応じた個別介護を展開できる 専門的知識を技術に活かすことができる						

	授業計画	事前学修及び必要時間	事後学修及び必要時間
1	生活支援技術Ⅰの振り返り	前期の授業内容をふりかえる（1 時間）	授業内容を復習する（1 時間）
2	入浴・清潔保持の意義と目的・アセスメント	テキスト該当部分を読む（1 時間）	授業内容のふりかえり（1 時間）
3	入浴介助（個浴）	テキスト該当部分を読み、演習目標を立案する（0.5 時間）	授業内容をふりかえる(1.5時間)
4	入浴介助（機械浴）	テキスト該当部分を読む（0.5 時間）	授業内容をふりかえり演習記録を記入する（1.5 時間）
5	全身清拭	テキスト該当部分を読み、演習目標を立案する（1 時間）	演習記録の記入および授業内容を復習する（1 時間）
6	全身清拭の実践	テキスト該当部分を読む（0.5 時間）	演習記録の記入および全身清拭の介助の練習をする（1.5 時間）
7	手浴・足浴	テキスト該当部分を読み、演習目標を立案する（1 時間）	授業内容を復習する（1 時間）
8	手浴・足浴の実践	テキスト該当部分を読む（0.5 時間）	演習記録の記入および手浴･足浴の介助の練習をする（1.5 時間）
9	整容の介助（洗顔、爪の手入れ、髭の手入れ）	テキスト該当部分を読み、演習目標を立案する（0.5 時間）	授業内容を復習する（1.5 時間）
10	整容の介助（化粧、口腔ケア）	テキスト該当部分を読む（0.5 時間）	授業内容を復習し､演習記録を記入する（1.5 時間）
11	移乗・移動の介助（スライディングボード）	テキスト該当部分を読み、演習目標を立案する（1 時間）	授業内容を復習し､スライディングボードを活用した移乗介助の練習をする（1 時間）
12	移動・移乗の介助（移動用リフト）	テキスト該当部分を読む（0.5 時間）	演習記録の記入および移動用リフトを使用した移乗介助の練習をする（1.5 時間）
13	排泄の意義と目的	テキスト該当部分を読み、演習目標を立案する（1 時間）	授業内容を復習する（1 時間）
14	排泄の意義と目的	テキスト該当部分を読む（0.5 時間）	授業内容を復習し､演習記録を記入する（1.5 時間）
15	排泄介助（オムツ交換）	テキスト該当部分を読み、演習目標を立案する（1 時間）	授業内容を復習する（1 時間）
16	排泄介助（尿器・便器 ）	テキスト該当部分を読む（0.5 時間）	演習記録の記入および尿器･便器を用いた排泄介助の練習をする（1.5 時間）
17	排泄介助（ポータブルトイレ）	テキスト該当部分を読み、演習目標を立案する（0.5 時間）	授業内容を復習する（1.5 時間）
18	排泄介助（ポータブルトイレ　ふりかえり）	ポータブルトイレを用いた排	授業記録の記入およびポータブ

		泄介助についてふりかえる(0.5時間)	ルトイレを用いた排泄介助の練習をする（1.5時間）
19	排泄介助（おむつ交換・陰部洗浄）	テキスト該当部分を読み、演習目標を立案する（1時間）	授業内容を復習する（1時間）
20	排泄介助（おむつ交換・陰部洗浄　ふりかえり）	オムツ交換、陰部洗浄についてふりかえる（0.5時間）	演習記録の記入およびおむつ交換･陰部洗浄の介助の練習をする（1.5時間）
21	排泄介助のまとめ	排泄介助についてふりかえり、演習目標を立案する（1時間）	授業内容を復習する（1時間）
22	罨法	罨法について調べる（0.5時間）	演習記録の記入および授業内容を復習する（1.5時間）
23	介護技術の展開（事例①）	基本的な介護技術をふりかえる（1時間）	授業内容を復習する（1時間）
24	実技練習（事例①）	実技練習を行う（0.5時間）	演習記録の記入および実技のふりかえり（1.5時間）
25	介護技術の展開（事例②）	基本的な介護技術をふりかえる（1時間）	授業内容を復習する（1時間）
26	実技練習（事例②）	実技練習を行う（0.5時間）	演習記録の記入および実技のふりかえり（1.5時間）
27	実技習得レベルの確認（排泄）	排泄の介助について実技練習を行う（1時間）	実技をふりかえる（1時間）
28	実技習得レベルの確認（清潔）	清潔の介助について実技練習を行う（1.5時間）	実技をふりかえる（0.5時間）
29	実技習得レベルの確認のふりかえり	実技をふりかえる（1時間）	授業内容をふりかえる（1時間）
30	ふりかえりとまとめ	今まで学んだ内容をふりかえる（1時間）	授業内容をふりかえる（1時間）

試 験	筆記試験				
教科書	書 名	著 者	出版社	ISBN	備 考
	（最新介護福祉士養成講座 6） 生活支援技術Ⅰ第 2 版	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805883952	
	（最新介護福祉士養成講座 7） 生活支援技術Ⅱ第 2 版	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805883969	
参考書	書 名	著 者	出版社	ISBN	備 考
	（最新介護福祉士養成講座 11） こころとからだのしくみ第 2 版	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805884003	
	「動き出しは本人から」の介護実践：利用者の思いに気づく、力を活かす	大堀具視	中央法規出版	9784805858530	

成績評価方法・基準	評価方法	評価割合	評価基準など
	定期試験	40%	授業内容を理解しているか評価する
	技術習得度（実技チェック）	40%	技術が習得できているか評価する
	授業毎の演習記録	10%	授業内容を記録し、学びが適切に記録できているかを評価する
	授業態度	10%	意欲的に技術を習得しようとしているか、積極性や参加態度から評価する

備 考	
フィードバック	授業後に記入した演習記録について、翌週の授業日に添削して返却する 実技チェックのふりかえりを個々に行う
実務経験のある教員による授業科目（※該当者のみ記載）	

授業内容	介護福祉士として介護老人福祉施設で実務経験のある教員が、その経験を活かして実技の指導を行う